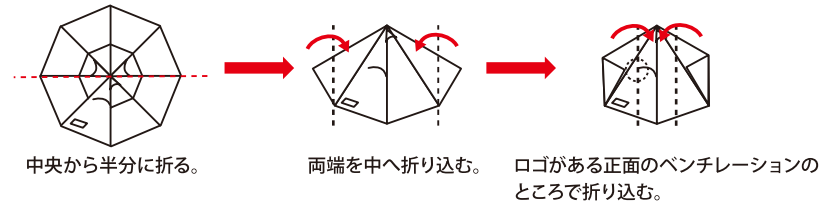
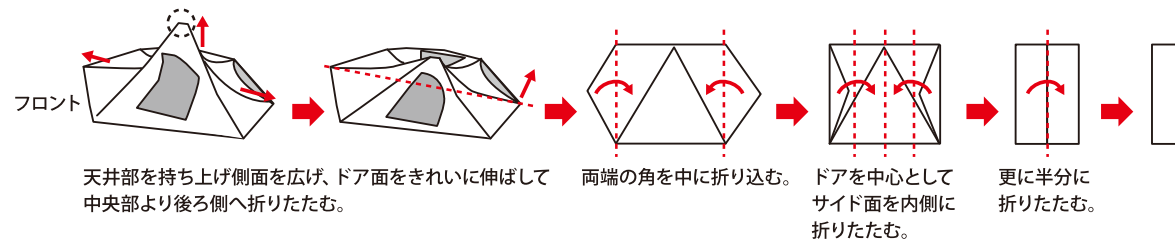


**1** すべてのロープを外し、内側にある面ファスナーテープ、インナーテント固定ペグに掛けてあるループをすべて外して、フライシートをインナーテントから完全に取り外し、下図のようにしてたたみます。

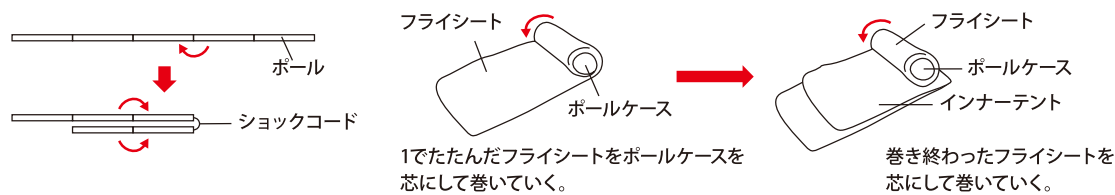
**!** テント・タープを濡れたままで収納しますと防水効果が著しく損なわれる為、ご使用後はフライシート・インナーテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。



**2** ポールをすべて外し、インナーテントの空気を逃がすためにフロント・バックドアの下部をあらかじめ開けておいてから、六隅をきれいに広げ六角形になった状態で、下図のようにたたみます。



**3** ポールを全ておりたたみポールケースに収納し、本体を下図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。



**!** ポールを収納する際は、真ん中から折りたたむようにすると、ショックコード(ゴム)全体に均一に、テンションがかかり、ショックコードの寿命を延ばす事が出来ます。キャリーバッグに収納する際は、固く巻かないと入らない場合があります。

# X-CURSION TEPEE II / 325

[ エクスカーションティピーII / 325 ]

## 取扱い・組立て説明書



この取扱い説明書は大切に保管してください。

この度はコールマン製品をお買い上げいただき誠に有難うございました。設営の際には水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、石や木の枝等、本製品を傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

お問い合わせ先 コールマンカスタマーサービス: 0120-111-957

受付時間: 月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 10:00～17:30



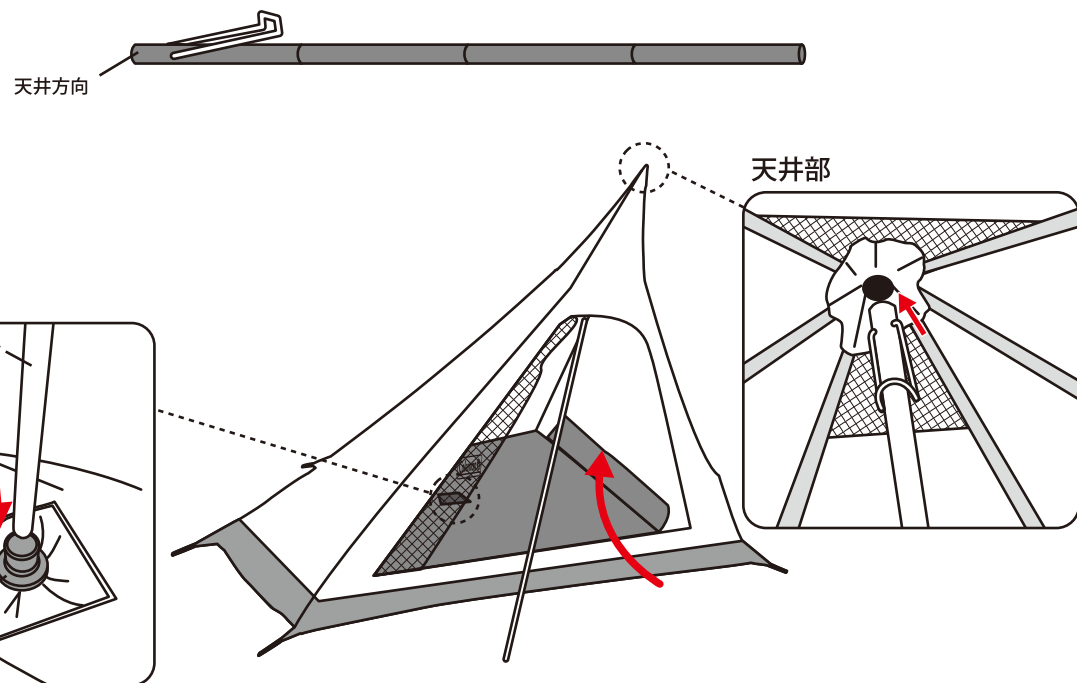


### Ⅲ メインポールをセットする

3 メインポールを伸ばします。

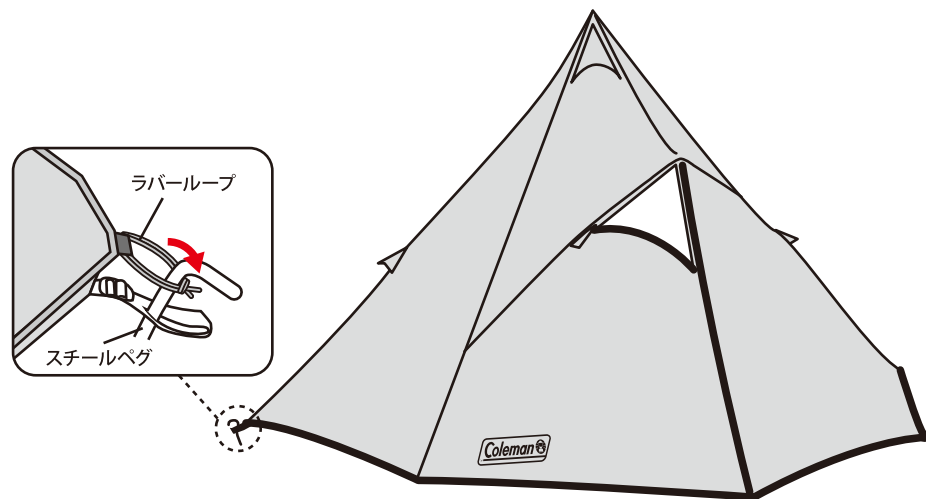


4 インナーテントのフロント側ドアを開けて、中に入ります。メインポール先端部を天井部に差し込み、インナーテントを立ち上げます。



立ち上がったら、メインポール  
反対側をフロア中央部のホル  
ダーに差し込み

7 フライシートの端についているラバーリングを、インナーテントを固定しているスチールペグにかけます。



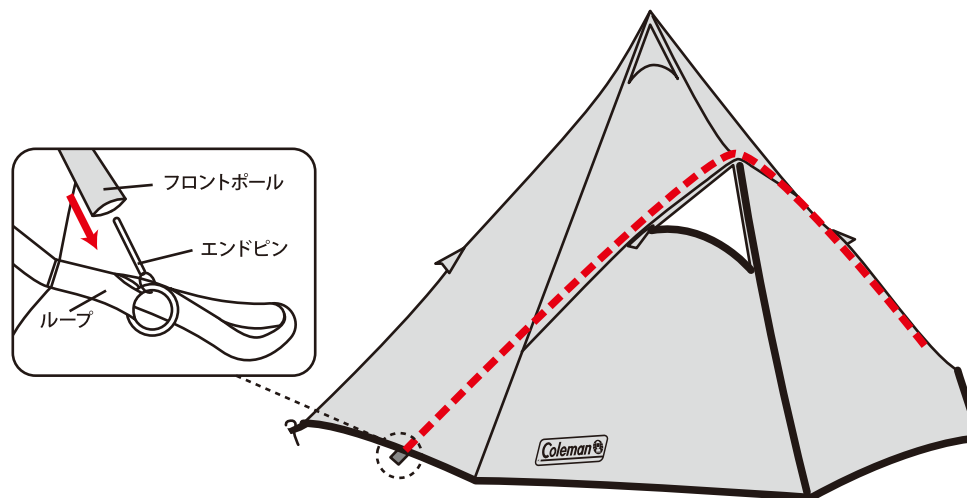
## V フロントポールをセットする

8 フロントポールを伸ばします。



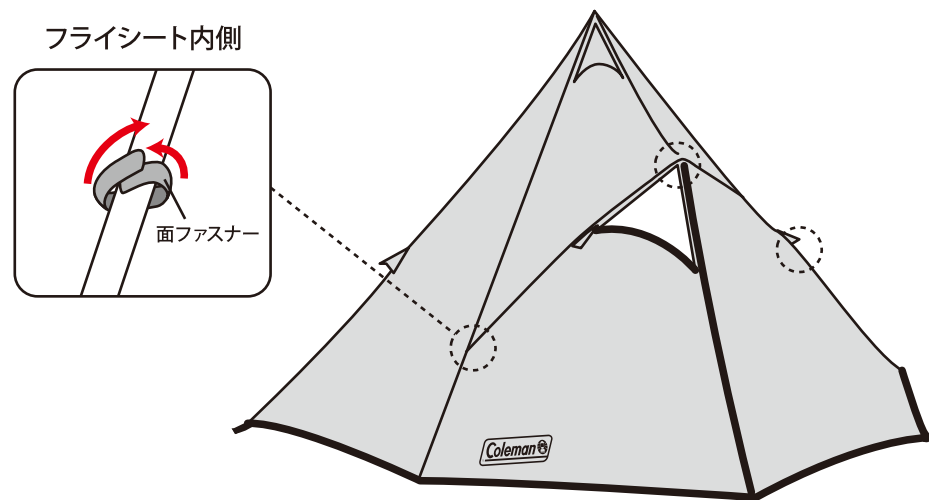
⚠ ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

9 フライシートにあるコールマンロゴ側(フロント側)のファスナーを開け、フロントポールをセットします(フライシート内側)。フロントポールの端を、フライシート横にあるリングについているエンドピンに差し込み立ち上げます。

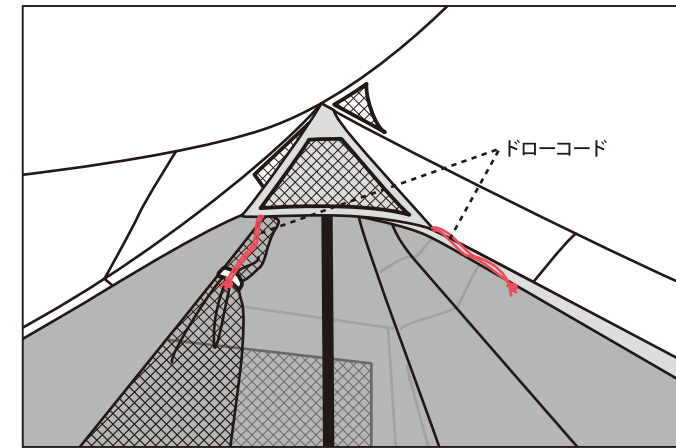


⚠ ポールをエンドピンに差し込む際、指をはさまないように注意してください。

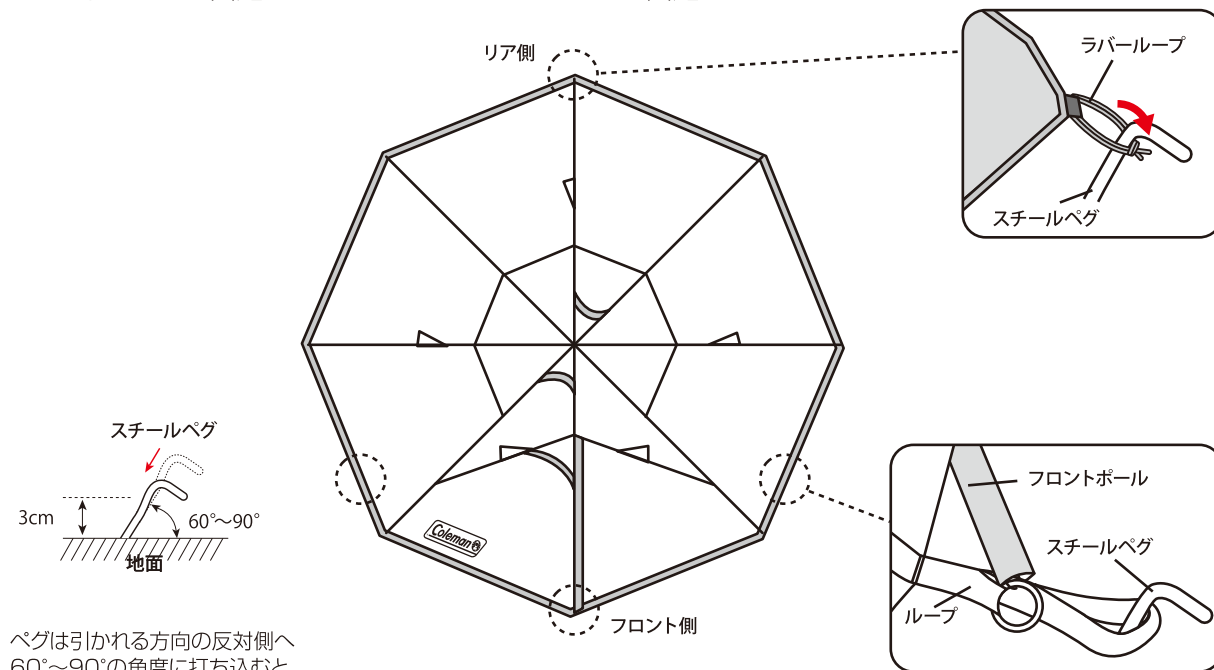
**10** フライシートの内側にある面ファスナーテープを、フロントポールにとめて固定します。



**11** インナーテント上部にあるドロコードを引いて、上部をすぼめて固定します。インナーテントとフライシートの上に空間が出来上がり接触を防ぎ、テント内側の結露を軽減する役割を果たします。



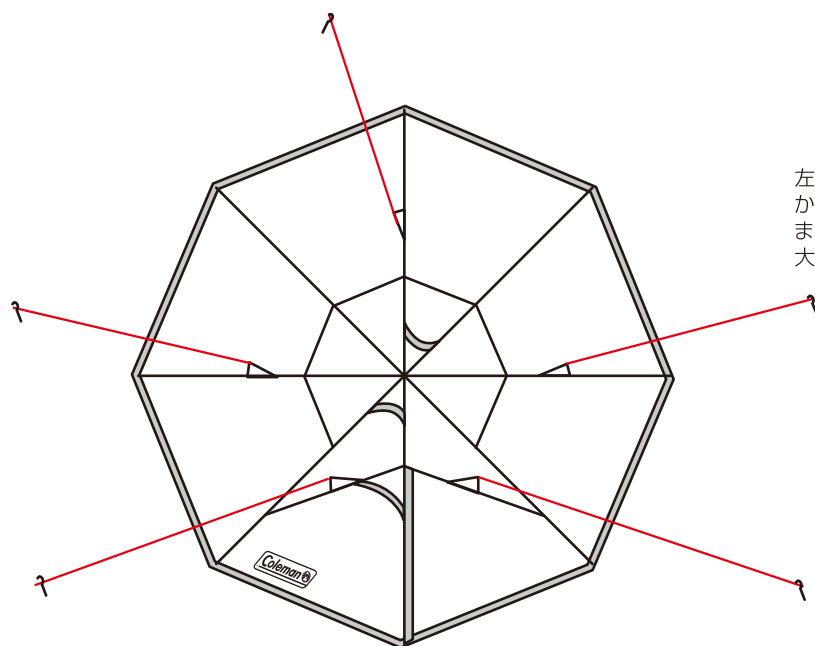
フロント、リア側のラバーリングを張り出し、スチールペグで固定します。フロントポールを固定しているリングをスチールペグで固定します。



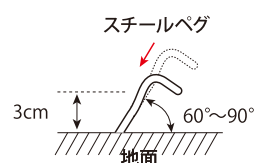
ペグは引かれる方向の反対側へ60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

## VI ロープを張り固定する

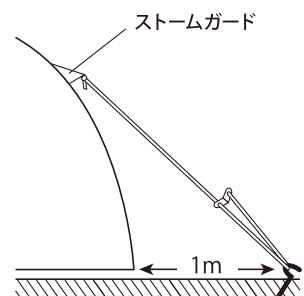
**12** ストームガードシステム(ストームガードに付属のロープを結び、ペグで固定する方法)により、テントの安定性を高め、フライシートとインナーテントの接触を防ぎます。図のようにスチールペグで固定します。



左図の要領にて5ヶ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かないように調節してください。

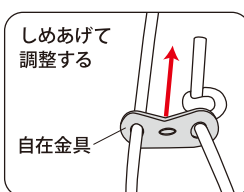


ペグは引かれる方向の反対側へ60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。



自在ロープの端をストームガードのループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在をしめロープの長さを調節します。

### 自在の使用方法

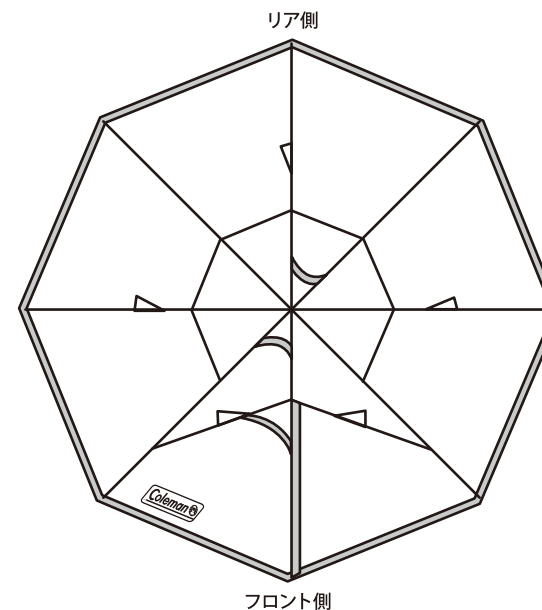


**!** 本製品は構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ストームガード」を必ずご活用ください。

## フライシートのみ設営手順 (インナーテントを使用しない場合)

### A フライシートを広げます

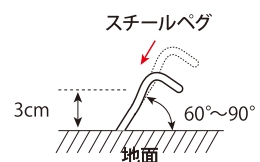
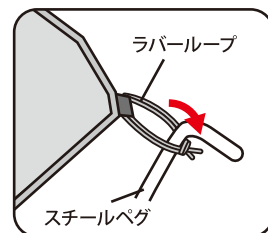
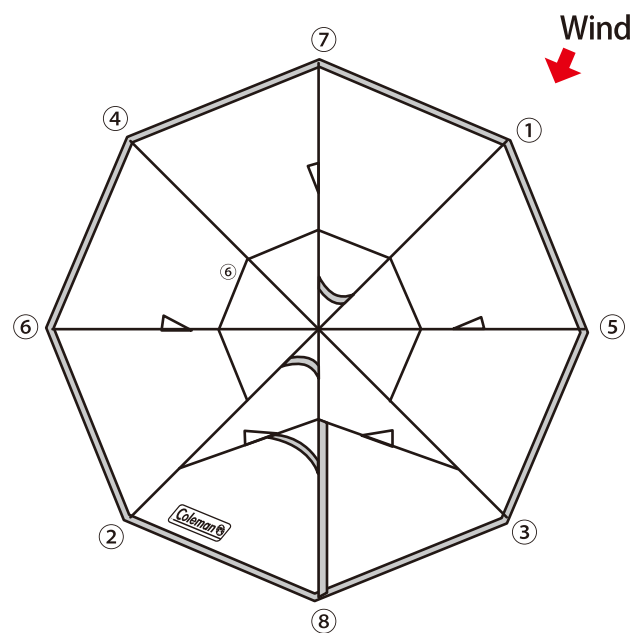
**1** フライシートを広げます。コールマンロゴのある方がフロント側になります。前後ドアのファスナーを全て閉めます。



**!** ファスナーを開けたまま設営すると、ペグで固定した時にドアが閉まらなくなることがあります。

## B 設置位置を決め固定する

2 設置場所を決め、図のように8ヶ所のループを風上より順に(①~⑧)対角線にスチールペグを打ち、本体を固定してください。



ペグは引かれる方向の反対側へ60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

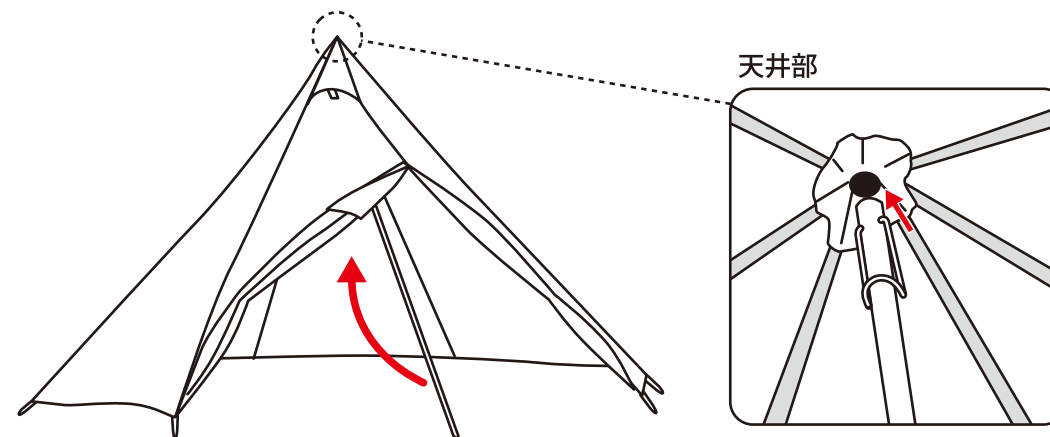
## C メインポールをセットする

3 メインポールを伸ばします。



**!** ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

4 フライシートのフロント側のドアを開けて、中に入ります。メインポール先端部を天井に差し込み、フライシートを立ち上げます。





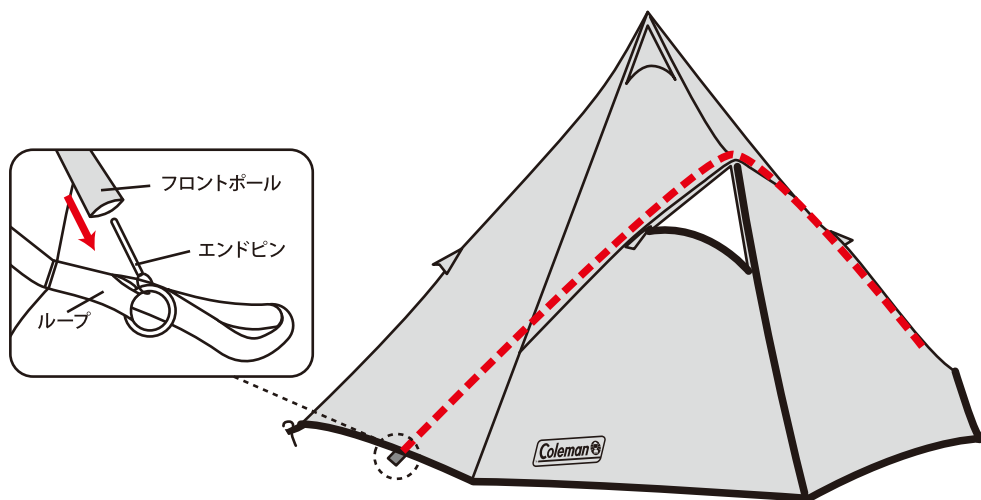
# D フロントポールをセットする

5 フロントポールを伸ばします。



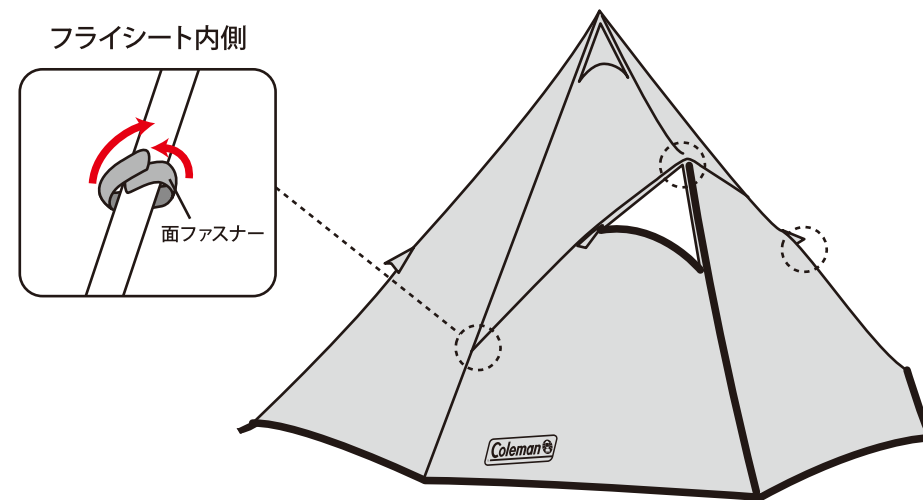
**!** ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

6 フライシートにあるコールマンロゴ側(フロント側)に、フロントポールをセットします(内側)。フロントポールの端を、フライシート横にあるループについているエンドピンに差し込み立ち上げます。

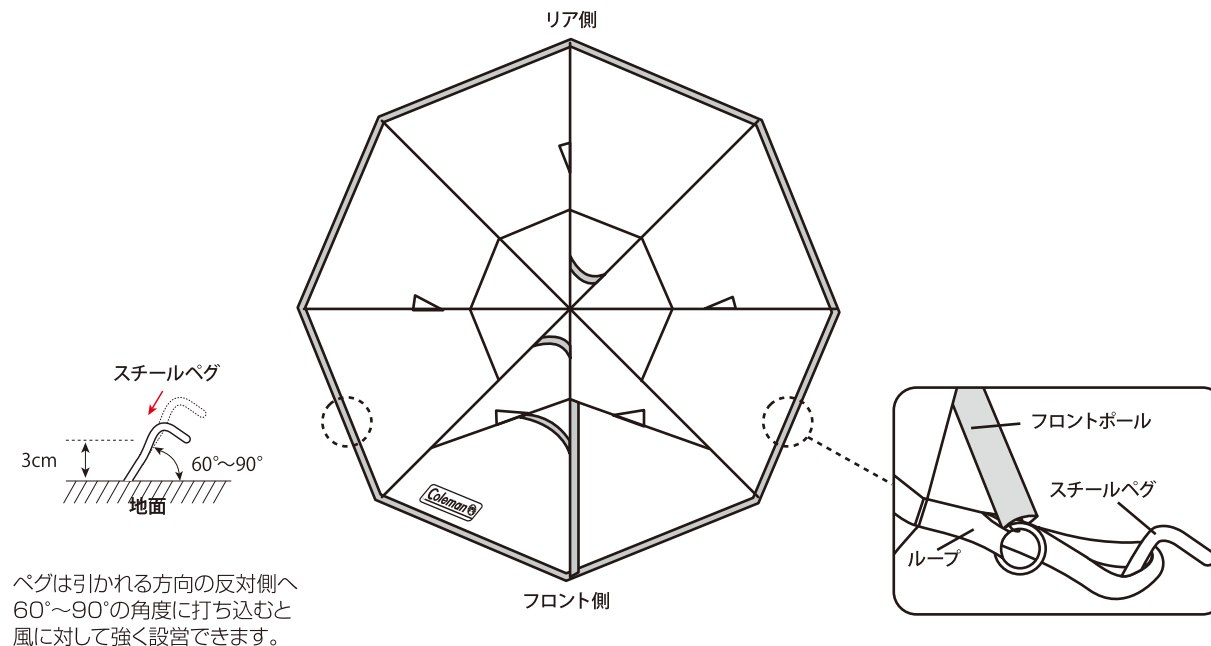


**!** ポールをエンドピンに差し込む際、指をはさまないように注意してください。

7 フライシート内側にある面ファスナーテープを、フロントポールにとめて固定します。



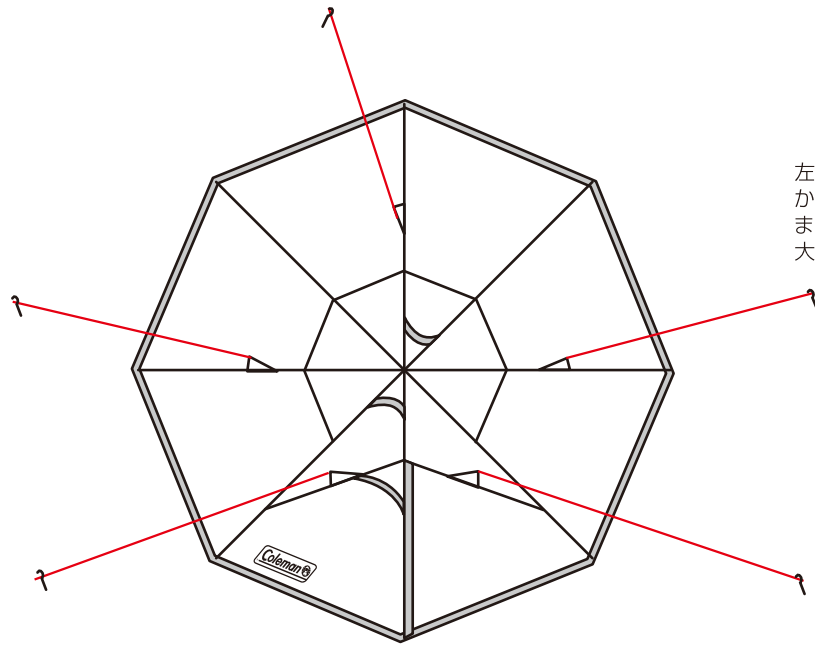
フロントポールを固定しているループをスチールペグで固定します。



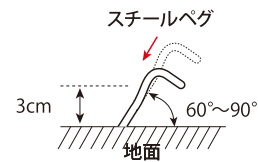
ペグは引かれる方向の反対側へ60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

# E ロープを張り固定する

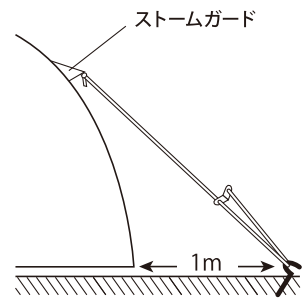
8 ストームガードシステム(ストームガードに付属のロープを結び、ペグで固定する方法)により、テントの安定性を高めます。図のようにペグで固定します。



左図の要領にて5ヶ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かないように調節してください。

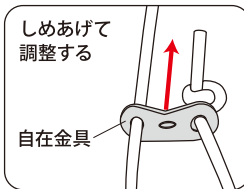


ペグは引かれる方向の反対側へ60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。



自在ロープの端をストームガードのループに結びます。ペグを打ち、ロープをかけて自在をしめロープの長さを調節します。

## 自在の使用方法



**!** 本製品は構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ストームガード」を必ずご活用ください。

**!** フライシートのみからインナーテントを装着することはテントの破損のおそれがあるためできません。必ず設営手順に従って設営してください。  
フライシートのみから、インナーテントを使用したい場合は、一度全てのポールとペグをフライシートから外した後で、設営手順1から始めます。